

号外

驚異の新世紀《映像革命》。

全米公開5月19日、日本公開12月

WALT DISNEY
PICTURES PRESENTS

DINOSAUR

ダイナソー

総製作費は「タイタニック」(2億ドル)を超える2億4千万ドル！
映画のあらゆる常識を打ち破る、ディズニーの極秘プロジェクトとは？

DINOSAUR

配給：ブエナ ビスタ インターナショナル(ジャパン) ©Disney

ハリウッドで今最もホットな噂となっている一本の映画がある。製作会社のディズニーは固く口を閉ざしているが、推定される総製作費は「タイタニック」の2億ドルを遥かに上回る2億4千万ドル、もしくは「それ以上」とも言われている。最先端コンピューター・テクノロジーとデジタル加工による実写映像の融合が生む、ハイパー・リアルな映像世界。そこに繰り広げられる、白亜紀を生きた恐竜たちのダイナミックで感動的な生命の讃歌…。だが、そのプロジェクトの全貌は、ディズニーのトップ・シークレットとして未だ明らかにされていない。全米公開は5月19日——未体験の《驚異》と《発見》の瞬間を、全世界が固唾をのんで見守っている。

——映像エンターテインメント新世紀は、ここから始まる。

2000年12月 全国東宝洋画系にてロードショー！